

2024年北辰会解散総会・懇親会 会長挨拶（要旨）

ご紹介頂きました6代会長を務めさせて頂いています18期の岡田多聞でございます。皆様には毎年発行の北辰会報でのあいさつ、賛助金運動、総会、等でお世話になっております。ありがとうございます。

司会者の挨拶の中で述べられた通り、今日の総会には お世話になった先生方をはじめ、11期生先輩、67期生の若い後輩そして、遥か遠方の アメリカ合衆国、北海道、沖縄から、また体調悪い中駆けつけて下さった方など、219名の多くの方に参集して頂きました。このように沢山の方に参加して頂き、皆様の 北辰会、学友、母校への強い思いを感じております。ありがとうございます。元気な 思い出深い 解散総会にしたいと思っております。

12月31日で北辰会は解散いたします。私の代で誇りある北辰会を解散することは断腸の思いです。まだまだ皆様から賛助金を頂く事はできるでしょう。しかし 活動できない組織は存在意義がありません。諸事情から母校の定時制は2009年に閉課程となりました。新入会員も無く、近い将来北辰会は解散せざるを得ない状況にあります。皆様の体力がある時、役員気力のある今が 北辰会解散の時期だと決断致しました。

北辰会は私達の青春のオアシスたれとの想いで北辰会活動を進めて参りました。この想いは 皆様から寄せられたメッセージにもたくさん綴られています。皆様と一緒に歩めたと喜んでいきます。

皆様から活動資金を頂く。同期会活動を進めて頂く。役員活動に参加して頂く。規律ある同窓会活動を進める。小さいことですがグチは言わない。悪口を言わない。その様な役員に集まっていた頂き進めて参りました。「北辰会は役員が勝手にしている」、「いい加減だ」と評価されないよう、無理なく規律よく運営できる組織とするために 会則を適宜改正して参りました。

北辰会は、皆様と心をつなぐための同期会活動、北辰会報、私達の思いを残す文集発行、北辰会の活動を世に知らしめる北辰会ホームページ、そして それらを保証するための賛助金運動、4年毎の北辰会総会、などを実行して参りました。これらはほぼ計画通りに実行できたと思えます。それらは何時もの賛助金運動のコメントで多く寄せられています。

私は この北辰会は日本の定時制課程同窓会では最も優れた活動を行っている同窓会だと思っています。誇りにしていいと思っています。

北辰会が解散しても同期、同窓のつながりは可能な限り続けてください。文集を読んで下さい。HPを覗き校歌も聞いて下さい。最後に北辰会を支えてくださった先生方、学校関係者の皆様、多くの北辰会会員の皆様、私を支えて頂きました役員の皆様、厚く御礼申し上げます。そして、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

本日はゆっくりと楽しんでください。ありがとうございました。